

FOMA[®] HIGH-SPEED に接続可能な無線 WAN をお使いになる方へ


このたびは、弊社の FMV-BIBLO LOOX をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本冊子では、FOMA[®] HIGH-SPEED に接続可能な無線 WAN (ワン) 機能の使用方法や、お使いになる
うえでの注意事項を説明しています。
本冊子をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

重要

このパソコンは、訪問修理サービス(有料)はご利用になれません

パソコンが故障したときに対応させていただきます「故障・修理受付窓口(富士通パーソナルエコーセンター)」の「訪問修理サービス(有料)」は、このパソコンではご利用になれません。

故障の際には、「故障・修理受付窓口(富士通パーソナルエコーセンター)」の「パソコン修理便」をご利用ください。

パソコン修理便については、 『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

◆目次◆

1. FOMA HIGH-SPEED に接続可能な無線 WAN による接続について	4
無線 WAN による接続について	
2. 初期設定をする	5
FOMA カードをセットする	
必要なものを用意する	
FOMA カードをセットする	
FOMA カードを取り出す	
FOMA HIGH-SPEED に接続するための初期設定をする	
3. FOMA HIGH-SPEED へ接続する／切断する	9
接続する	
切断する	
ワイヤレススイッチで電波を停止する	
「3G Watcher」で電波を停止する	
4. 便利な機能を使う	12
SMS（ショートメッセージサービス）を使う	
電話帳を使う	
5. セキュリティ	15
FOMA カードにパスワードを設定する	
FOMA カードに設定したパスワードを変更する	
6. 無線 WAN、および FOMA カードをお使いになるうえでのご注意	21
7. 無線 WAN で困ったら	22
「3G Watcher」で表示されるメッセージ	
通信ができない	
パスワードロックを解除したはずなのに、再びロックされてしまう	

製品などの呼び方について

このマニュアルでは製品名称などを、次のように省略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
Windows Vista® Business with Service Pack 1 正規版	Windows または Windows Vista または Windows Vista Business
Windows XP® XP Professional 正規版	Windows、Windows XP または Windows XP Professional
FOMA® HIGH-SPEED に接続可能な無線WAN	無線WAN

「FOMA」は NTT ドコモの登録商標です。

「mopera」、 「mopera U」は NTT ドコモの登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright FUJITSU LIMITED 2008

下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM 社よりライセンスされています。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:

4,901,307	5,504,773	5,109,390	5,535,239	5,267,262	5,600,754
5,416,797	5,490,165	5,101,501	5,511,073	5,267,261	5,568,483
5,414,796	5,659,569	5,056,109	5,506,865	5,228,054	5,544,196
5,337,338	5,657,420	5,710,784	5,778,338		

1. FOMA HIGH-SPEED に接続可能な無線 WAN による接続について

無線 WAN(ワン)とは、このパソコンを携帯電話や LAN(ラン)、無線 LAN アクセスポイントなどにつながることなくインターネットなどのデータ通信を行う機能です。ここでは、無線 WAN についての概要や接続方法について説明しています。

無線WANによる接続について

- このパソコンは、技術基準適合証明を受けた特定無線設備が組み込まれています。
- ご利用にはNTTドコモのFOMA回線契約が必要です。
- このパソコンで利用できる無線WAN機能は、HSDPA 7.2Mbps(受信最大7.2Mbps、送信最大384kbps)のパケット通信です。
- 利用可能エリアはNTTドコモの提供するFOMAハイスピードエリア、FOMAサービスエリア、FOMAプラスエリアです。FOMAネットワーク以外ではご使用になれません。
- FOMAハイスピードエリア内において「mopera U[®]」などのFOMA HIGH-SPEED対応の接続先を利用した場合、通信速度は受信最大7.2Mbps、送信最大384kbpsです。
- FOMAハイスピードエリア、FOMAサービスエリア、FOMAプラスエリア内において、「mopera[®]」などFOMA HIGH-SPEED非対応の接続先を利用した場合、通信速度は送受信ともに最大384kbpsです。
- 「mopera U[®]」をご利用いただく場合は、別途お申し込みが必要になります。詳しくはNTTドコモのホームページをご覧ください
NTTドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>
mopera Uホームページ <http://www.mopera.net/>
- プロバイダによっては無線WAN接続のサービスを行っている場合があります。接続に関する情報や利用料金などについては、ご利用のプロバイダにお問い合わせください。

2. 初期設定をする

次の図をご確認のうえ、手順に従い初期設定を行ってください。

FOMA カードをセットする(→P.5)

データ通信用の FOMA カードをこのパソコンにセットします。



FOMA HIGH-SPEED に接続するための初期設定をする(→P.7)

NTT ドコモとの契約プランによって初期設定方法が異なります。

FOMAカードをセットする

無線 WAN による通信を行うために、このパソコンの FOMA カードスロットに FOMA カードをセットします。
なお、ご購入時の状態では、FOMA カードはこのパソコンにセットされていません。

警告



・FOMAカードの取り付け／取り外しを行う場合は、必ずパソコン本体の電源を切り、ACアダプタやバッテリー、周辺機器を取り外してください。スリープや休止状態では取り付け／取り外しを行わないでください。データが消失する場合や、パソコン本体やFOMAカードが故障する原因となることがあります。



・FOMAカードの取り付け／取り外しを行う場合は、スロットに指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。
・FOMAカードの取り付け位置のすぐそばに高温になる部分があります。
FOMAカードの取り付け／取り外しを行うときは、火傷の原因になることがありますので、必ずパソコン本体の電源を切ってしばらくしてから行ってください。

■必要なものを用意する

- ・FOMAカード

重要

FOMAカードについて

FOMA カードをお持ちでない方は、ご購入後に富士通 WEB MART から送信されるメール「FOMA 新規契約のご案内」をご参照ください。

FOMA カードをお持ちの方は、そのままご利用いただけます。ただし、ご契約の料金プランやご利用方法によっては、データ通信料が高額になる場合がありますので、定額データプランなど、ご利用シーンにあった料金プランでのご利用をおすすめします。

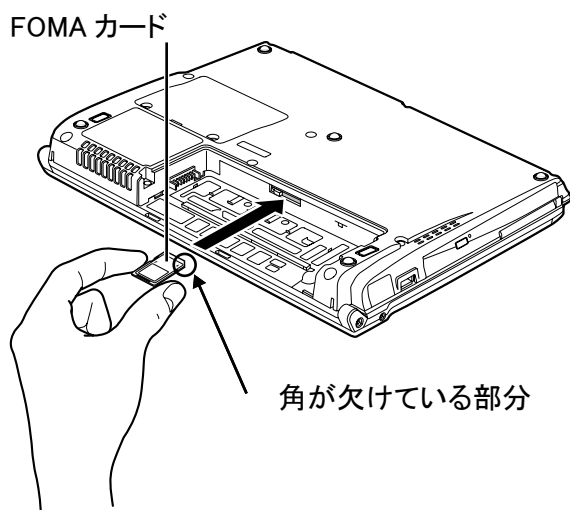
■FOMAカードをセットする

1. パソコン本体の電源を切り、ACアダプタを取り外します。
2. 液晶ディスプレイを閉じ、パソコン本体を裏返します。
3. 内蔵バッテリーパックを取り外します。

内蔵バッテリーパックの取り外し方は、『FMV 取扱ガイド』→「第2章 パソコンの取り扱い」→「2. バッテリーで使う」→「内蔵バッテリーパックを交換する」をご覧ください。

4. FOMAカードを、角が欠けている部分を右側に、端子が露出している面を上側にして、FOMAカードスロットにセットします。

奥までしっかりと差し込んでください。

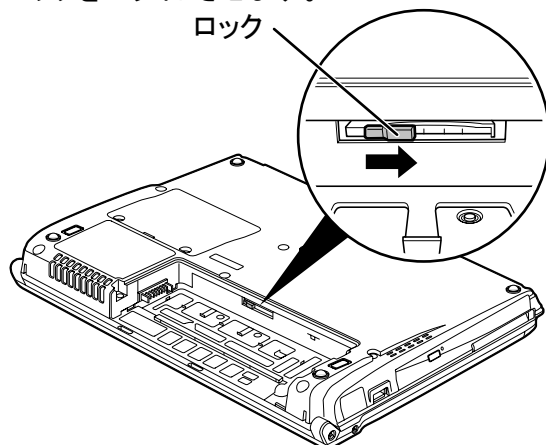


FOMAカードは正しくセットしてください


FOMA カードを裏返して挿入したり、表面にテープなどを貼ったりして使用しないでください。

FOMA カードを認識しない場合や、故障の原因となる場合があります。

5. ロックをスライドさせます。




6. 内蔵バッテリーパックを取り付けます。

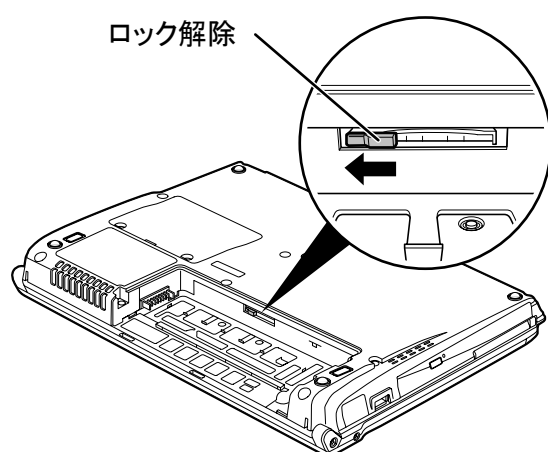
内蔵バッテリーパックの取り付け方は、『FMV 取扱ガイド』→「第 2 章 パソコンの取り扱い」→「2. バッテリーで使う」→「内蔵バッテリーパックを交換する」をご覧ください。

■FOMAカードを取り出す


1. パソコン本体の電源を切り、ACアダプタを取り外します。
2. 液晶ディスプレイを閉じ、パソコン本体を裏返します。
3. 内蔵バッテリーパックを取り外します。

内蔵バッテリーパックの取り外し方は、『FMV 取扱ガイド』→「第 2 章 パソコンの取り扱い」→「2. バッテリーで使う」→「内蔵バッテリーパックを交換する」をご覧ください。

4. ロックをスライドさせ解除します。



5. FOMAカードを、FOMAカードスロットから取り出します。
FOMA カードを一度押すと、少し飛び出します。
飛び出した FOMA カードを引き抜きます。
6. 内蔵バッテリーパックを取り付けます。



内蔵バッテリーパックの取り付け方は、『FMV 取扱ガイド』→「第 2 章 パソコンの取り扱い」→「2. バッテリーで使う」→「内蔵バッテリーパックを交換する」をご覧ください。

FOMA HIGH-SPEEDに接続するための初期設定をする

重要

国際ローミングについて

このパソコンは海外での無線WANの接続を保証していませんが、お使いになる国によっては、国際ローミングによって接続できる場合があります。その際には、国際ローミング中のデータ通信料が非常に高額になる場合がありますので、ご利用にあたっては充分にご注意ください。

1. パソコン本体のワイヤレススイッチを右にスライドし、電波を発信できる状態にします。
2.  (スタート) (Windows XPの場合は  スタート (スタート)) → 「すべてのプログラム」 → 「Sierra Wireless」 → 「3G Watcher」 → 「3G Watcher」の順にクリックします。
「3G Watcher」が起動します。

重要

「FOMAカード」にパスワードを設定している場合は、パスワードを要求されます。



「3G Watcher」を起動したときにパスワードを要求された場合は、FOMAカードに設定しているパスワードを入力してください。パスワードについて詳しくは「5.セキュリティ」(→P.15)をご覧ください。

「3G Watcher」で電波を停止している場合は、無線をオンにする必要があります。

「3G Watcher」で電波を停止している場合は、「3G Watcher」で電波を停止する」(→P.11)をご覧ください。になり、あらかじめ無線WANの電波をオンにしておいてください。

「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を終了した直後は、「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を起動しないでください。



「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を終了し、すぐに「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を起動してしまうと、「無線がオフです」というメッセージが表示され正常に動作しません。

3. 「ドコモ コネクションマネージャ」をご利用になり、初期設定を行います。
「ドコモ コネクションマネージャ」の操作について詳しくは、操作マニュアルをご覧ください。
操作マニュアルは、次の手順でご覧いただけます。
 (スタート) (Windows XPの場合は  スタート (スタート)) → 「すべてのプログラム」 → 「NTT DOCOMO」 → 「ドコモ コネクションマネージャ」
→ 「ドコモ コネクションマネージャ 操作マニュアル」または「ドコモ 定額データプラン接続ソフト 操作マニュアル」の順にクリックします。

詳しくは、NTTドコモのホームページをご覧ください。

NTTドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

接続する

1. パソコン本体のワイヤレススイッチを右にスライドし、電波を発信できる状態にします。
2.  (スタート) (Windows XPの場合は  スタート (スタート)) → 「すべてのプログラム」 → 「Sierra Wireless」 → 「3G Watcher」 → 「3G Watcher」の順にクリックします。
「3G Watcher」が起動します。



重要

「FOMAカード」にパスワードを設定している場合は、パスワードを要求されます。


「3G Watcher」を起動したときにパスワードを要求された場合は、FOMAカードに設定しているパスワードを入力してください。パスワードについて詳しくは、「5.セキュリティ」(→P15)をご覧ください。

「3G Watcher」で電波を停止している場合は、無線をオンにする必要があります。

「3G Watcher」で電波を停止している場合は、「「3G Watcher」で電波を停止する」(→P.11)をご覧ください。あらかじめ無線WANの電波をオンにしておいてください。

「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を終了し、すぐに「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を起動しないでください。

「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を終了し、すぐに「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を起動してしまうと、「無線がオフです」というメッセージが表示され正常に動作しません。

3. 「ツール」をクリックし、表示されるメニューで「無線をオンにする」が選択されていることを確認します。
選択されていない場合は「無線をオンにする」をクリックします。
4. 「3G Watcher」を表示させた状態で、「ドコモ コネクションマネージャ」をご利用になり、インターネットに接続してください。
「ドコモ コネクションマネージャ」の操作について詳しくは、操作マニュアルをご覧ください。
なお、操作マニュアルは次の手順でご覧いただけます。
 (スタート) → 「すべてのプログラム」 → 「NTT DOCOMO」 → 「ドコモ コネクションマネージャ」 → 「ドコモ コネクションマネージャ 操作マニュアル」または、「ドコモ 定額データプラン接続ソフト 操作マニュアル」の順にクリックします。

詳しくは、NTTドコモのホームページをご覧ください。

NTTドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>



切断する

1. 接続を切断します。

「ドコモ コネクションマネージャ」をご利用になり、切断を行います。

「ドコモ コネクションマネージャ」の操作について詳しくは、操作マニュアルをご覧ください。

なお、操作マニュアルは次の手順でご覧いただけます。

 (スタート) (Windows XP の場合は  スタート (スタート)) → 「すべてのプログラム」 → 「NTT DOCOMO」 → 「ドコモ コネクションマネージャ」 → 「ドコモ コネクションマネージャ 操作マニュアル」または、「ドコモ 定額データプラン接続ソフト 操作マニュアル」の順にクリックします。
詳しくは、NTTドコモのホームページをご覧ください。

NTTドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

■ワイヤレススイッチで電波を停止する

病院や飛行機内、その他電子機器使用の規制がある場所では、あらかじめ無線 WAN の電波を停止してください。ワイヤレススイッチで電波を停止すると、消費電力を抑えるため無線 WAN 機能自体が停止します。

1. パソコン本体のワイヤレススイッチを左にスライドします。

無線 WAN の電波が停止します。

POINT

「3G Watcher」に「デバイスは検出されませんでした」と表示されます

ワイヤレススイッチで電波を停止すると、消費電力を抑えるため無線 WAN 機能が停止します。「3G Watcher」が表示されている場合は、「3G Watcher」には「デバイスは検出されませんでした」と表示されます。

■「3G Watcher」で電波を停止する

「3G Watcher」で無線 WAN の電波を停止することもできます。

1.  (スタート) (Windows XP の場合は  スタート (スタート)) → 「すべてのプログラム」 → 「Sierra Wireless」 → 「3G Watcher」 → 「3G Watcher」の順にクリックします。
「3G Watcher」が起動します。

重要

「FOMAカード」にパスワードを設定している場合は、パスワードを要求されます。

「3G Watcher」を起動したときにパスワードを要求された場合は、FOMAカードに設定しているパスワードを入力してください。パスワードについて詳しくは、「5.セキュリティ」(→P.15)をご覧ください。

「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を終了し、すぐに「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を起動しないでください。

「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を終了し、すぐに「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を起動してしまうと、「無線がオフです」というメッセージが表示され正常に動作しません。

ワイヤレススイッチで電波を停止している場合

ワイヤレススイッチで電波を停止している場合は、「3G Watcher」には「デバイスは検出されませんでした」と表示され、「3G Watcher」で電波を停止することはできません。

2. 「ツール」をクリックし、表示されるメニューから「無線をオフにする」をクリックします。

無線 WAN の電波が停止します。

4. 便利な機能を使う

「3G Watcher」を使用して、ショートメッセージを作成したり、電話番号を電話帳に登録したりすることができます。

SMS（ショートメッセージサービス）を使う

「3G Watcher」では、SMS（ショートメッセージサービス）を使用して、メッセージを送受信することができます。

ここでは例として、ショートメッセージを送る手順について説明します。

POINT

NTTドコモ以外の海外通信事業者のお客様とも送受信が可能です

ご利用可能な国や海外通信事業者については、NTTドコモ ホームページをご覧ください。

NTTドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

なお、海外通信事業者の機種との通信の場合は、宛先に「+」、「国番号」、「相手先の携帯電話番号（「0」で始まる場合は「0」を除きます。）」を入力してください。

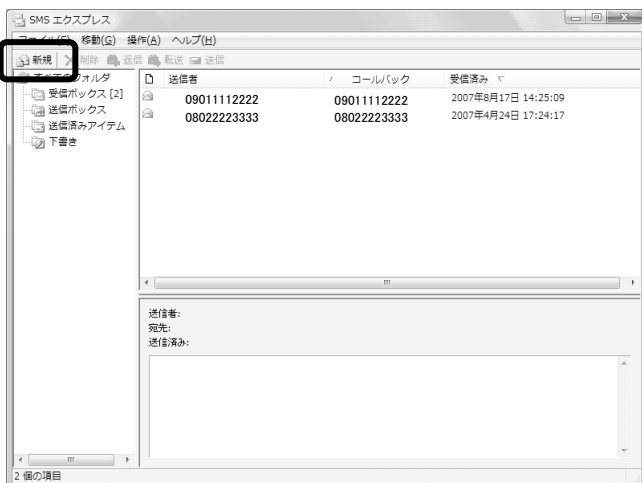
1. 「ツール」をクリックし、表示されるメニューから「SMS エクスプレス」をクリックします。

「SMS エクスプレス」ウィンドウが表示します。

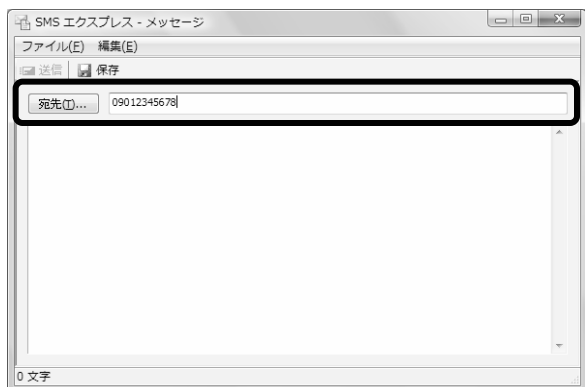


2. 「新規」ボタンをクリックします。

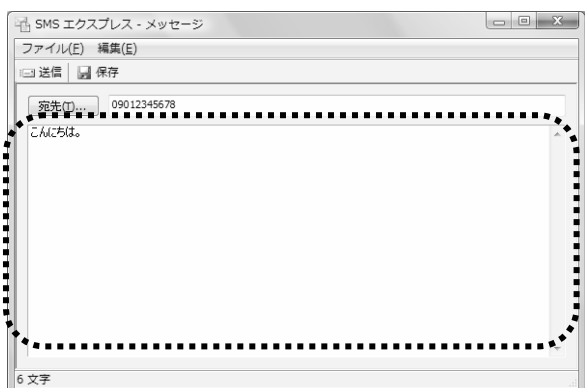
「SMS エクスプレス - メッセージ」ウィンドウが表示します。



3. 「SMSエクスプレス - メッセージ」ウィンドウで、宛先の電話番号を入力します。
「宛先」ボタンをクリックして電話帳を表示すると、電話帳に登録済みの宛先を選択することができます。
電話帳の使用方法については「電話帳を使う」(→P.14)をご覧ください。




4. メッセージを入力します。
※ 一度に全角 70 文字まで送信可能です。



5. 「送信」ボタンをクリックします。
メッセージが送信されます。

POINT

メッセージを受信した場合

メッセージを受信すると、メッセージを受信したことを表すアイコンがメイン画面に表示されます。また、画面右下の通知領域にも、アイコン()が表示されます。

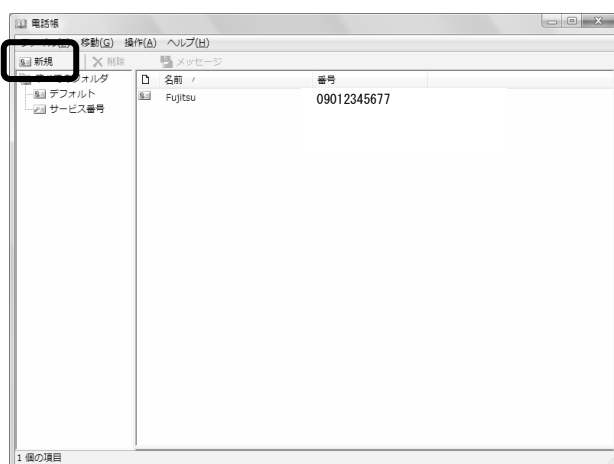


電話帳を使う

1. 「ツール」をクリックし、表示されるメニューから「電話帳」をクリックします。
「電話帳」ウィンドウが表示されます。



2. 「新規」ボタンをクリックします。



3. 電話帳に登録したい名前と電話番号をそれぞれ入力し、「OK」をクリックします。
電話帳に宛先が登録されます。



5. セキュリティ

「3G Watcher」を使用して FOMA カードにパスワードを設定することにより、無線 WAN 機能の利用を制限することができます。なお、FOMA カードには、「PIN1 コード」と「PIN2 コード」という2つのパスワードを設定することができます。

FOMA カードに関するご質問は、NTT ドコモ ホームページをご覧ください。
NTT ドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

FOMAカードにパスワードを設定する



重要

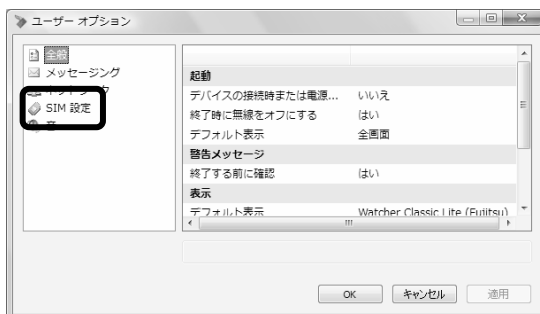
パスワードの設定や変更には初期設定時のPINコードが必要です。

FOMA カードにパスワードを設定する場合や初めてパスワードを変更する場合は、NTT ドコモとの契約時に初期設定された PIN コードが必要になります。

1. 「ツール」をクリックし、表示されるメニューから「オプション」をクリックします。
「ユーザーオプション」ウィンドウが表示されます。



2. 「SIM設定」をクリックします。



3. 「SIMセキュリティ」の「有効」をクリックして「はい」を選択します。
「PIN を入力してください」と表示されます。



4. パスワードを入力します。なお、パスワードに使用できる文字は数字のみです。
設定できる文字数は4文字以上、8文字以下です。
設定したパスワードを忘れないよう、ご注意ください。



5. 「OK」をクリックします。
「警告」のメッセージが表示されます。
6. 「はい」をクリックします。



以上で FOMA カードにパスワードが設定されました。次回起動時にはパスワードが要求されます。



重要

パスワードの入力を3回間違えると、FOMAカードがロックされます。

FOMAカードがロックされた場合は「SIMはブロックされています」というウィンドウが表示されます。

この場合は、次の手順でロックを解除してください。

1. 「PINロック解除コードを入力してください」に、契約時にNTTドコモより提供された「PINロック解除コード」を入力します。
2. 「新しいPIN1」、「PIN1を検証」に、新しいパスワードを入力します。
3. 「送信」をクリックします。
4. 「3G Watcher」をいったん終了させます。



- ・手順4で「3G Watcher」を終了せずに次の操作を行うと、正しいパスワードを入力してもパスワードが解除できなくなります。

- －ワイヤレススイッチまたは「3G Watcher」で電波を停止し、再び電波を発信する
 - －パソコンを待機状態にした後、復帰させる

この場合は、ワイヤレススイッチまたは「3G Watcher」で電波を停止(→P.11)し、「3G Watcher」を終了させ、しばらくしてから再び「3G Watcher」を起動してください。

- ・PINロック解除コードを10回間違えると、「SIMが拒否されました」と表示され、通信ができなくなります。その場合は、NTTドコモへご相談ください。

NTTドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

ドコモ インフォメーションセンター 受付時間: 午前 9:00～午後 8:00

→ ドコモの携帯電話からの場合

(局番なし) 151(無料) ※一般電話などからはご利用いただけません。

→ 一般電話などからの場合

0120-800-000(無料) ※携帯電話、PHS からもご利用になれます。

FOMAカードに設定したパスワードを変更する

FOMA カードに設定したパスワード「PIN1 コード」と「PIN2 コード」は、変更することができます。

1. 「ツール」をクリックし、表示されるメニューから「オプション」をクリックします。
「ユーザーオプション」ウィンドウが表示されます。



2. 「SIM設定」→「PINを変更」の順にクリックします。



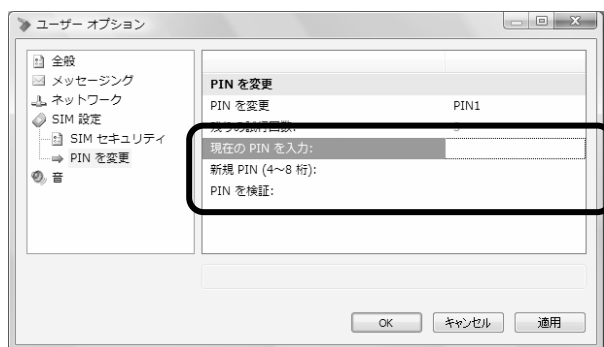
3. 変更したいPIN (PIN1もしくはPIN2)を選択します。



4. 「現在のPINを入力」欄に現在のパスワードを、「新規PIN(4～8桁)」欄と「PINを検証:」欄に新しいパスワードを入力します。

なお、パスワードに使用できる文字は数字のみで、設定できる文字数は4文字以上、8文字以下です。

設定したパスワードを忘れないよう、ご注意ください。



5. 「OK」をクリックします。

以上で FOMA カードのパスワードが変更されました。

次回起動時にパスワードが要求されたときからは、新しいパスワードを入力してください。



パスワードの入力を3回間違えると、FOMAカードがロックされます。

FOMAカードがロックされた場合は「SIMはブロックされています」というウィンドウが表示されます。

この場合は、次の手順でロックを解除してください。

1. 「PINロック解除コードを入力してください」に、契約時にNTTドコモより提供された「PINロック解除コード」を入力します。
2. 「新しいPIN1」、「PIN1を検証」に、新しいパスワードを入力します。
3. 「送信」をクリックします。
4. 「3G Watcher」をいったん終了させます。

SIM はブロックされています

PINロック解除コードを入力してください: 残りの試行回数 = 10

新しいPIN1: PIN1を検証:

送信

・手順4で「3G Watcher」を終了せずに次の操作を行うと、正しいパスワードを入力してもパスワードが解除できなくなります。

→ワイヤレススイッチまたは「3G Watcher」で電波を停止し、再び電波を発信する

→パソコンを待機状態にした後、復帰させる

この場合は、ワイヤレススイッチまたは「3G Watcher」で電波を停止(→P.11)し、「3G Watcher」を終了させ、しばらくしてから再び「3G Watcher」を起動してください。

・PINロック解除コードを10回間違えると、「SIMが拒否されました」と表示され、通信ができなくなります。その場合は、NTTドコモへご相談ください。

NTTドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

ドコモ インフォメーションセンター 受付時間: 午前 9:00～午後 8:00

→ドコモの携帯電話からの場合

(局番なし) 151(無料) ※一般電話などからはご利用いただけません。

→一般電話などからの場合

0120-800-000(無料) ※携帯電話、PHS からもご利用になれます。

6. 無線 WAN、および FOMA カードをお使いになるうえでの ご注意

無線WANによる通信、およびFOMAカードをお使いになるときは、次の点にご注意ください。

- 無線WANは、無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中や陰などで電波が届かない場所や、屋外でも電波の弱い場所、およびFOMAのエリア外ではご使用になれません。
- 高層ビルやマンション等の高層階で見晴らしの良い場所であっても、ご使用になれない場合があります。また、電波が強くアンテナアイコンが5本表示されている状態で移動せずに使用している場合でも、通信が切れる場合がありますので、予めご了承ください。
- 病院内や医療用電気機器のある場所ではワイヤレススイッチをOFFにしてください。特に手術室、集中治療室、CCU(冠状動脈疾患監視病室)などには持ち込まないでください。無線WANモジュールからの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。
- 心臓ペースメーカーの装着部位からは、22cm以上離してください。電波によりペースメーカーの作動に影響を及ぼすことがあります。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、ワイヤレススイッチをOFFにしてください。電波により心臓ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 航空機内ではワイヤレススイッチをOFFにしてください。運航の安全に支障をきたすおそれがあります。
- 自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くでは使用しないでください。無線WANモジュールからの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。
- 本製品を絶対にお客様自身で分解や修理・改造をしないでください。内部に触ると感電の原因になります。
- ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所ではワイヤレススイッチをOFFにしてください。爆発や火災の原因になります。
- お使いの環境によっては、通信速度が遅い場合があります。予めご了承ください。

7. 無線 WAN で困ったら

ここでは、無線WANを使っていて、「故障かな？」と思うようなトラブルが発生した場合の対処方法を説明しています。

「3G Watcher」で表示されるメッセージ

■「デバイスは検出されませんでした」と表示される

【原因①】

ワイヤレススイッチで電波が停止されている。

【対処】


ワイヤレススイッチが ON(右側にスライド)になっているかを確認してください。

【原因②】

ドライバが正しくインストールされていない。

【対処】

リカバリを行ってください。

詳しくは、『トラブル解決ガイド』→「パソコンを復元する(リカバリ)」
→「ご購入時の状態に戻すリカバリ」をご覧ください。



■「無線はオフです」と表示される

【原因】

「3G Watcher」で電波が停止されている。

【対処】

「ツール」をクリックし、表示されるメニューから「無線をオンにする」をクリックしてください。

■「SIM が挿入されていません」と表示される

【原因】

FOMA カードがセットされていない。または認識できていない。

【対処】

FOMA カードをセットし直してください。(→P.5)



- 「検索しています...」と表示され続ける
(図 A または図 B が表示され続ける)

【原因】

ネットワーク圏外です。

【対処】

ネットワーク圏内となる場所に移動してください。



図 A



図 B

通信ができない

「3G Watcher」で表示されるメッセージ(→P.22)もあわせてご覧ください。

【原因①】

「3G Watcher」が起動していない。

【対処】

「3G Watcher」を起動してください。

【原因②】

ダイヤルアップの設定が間違っている。

【対処】

「ドコモ コネクションマネージャ」の設定を確認してください。

パスワードロックを解除したはずなのに、再びロックされてしまう

「PIN ロック解除コード」を入力して、新しいパスワードを入力(→P.18)したら、「3G Watcher」を一度終了してください。「3G Watcher」を終了せずに次の操作を行うと、正しいパスワードを入力してもパスワードが解除できません。

- ・ ワイヤレススイッチまたは「3G Watcher」で電波を停止した後、電波をオンにする
- ・ パソコンを待機状態にした後、復帰させる

この場合は、次の手順を行ってください。

1. ワイヤレススイッチまたは「3G Watcher」で電波を停止(→P.11)します。
2. 「3G Watcher」を終了して、しばらくしてから「3G Watcher」を起動してください。

FOMA[®] HIGH-SPEED に接続可能な無線 WAN をお使いになる方へ

B5FH-D308-01-00

発行日 2008 年 12 月

発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

Printed in Japan

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。